

運転前の準備

リモコン

■電池を入れる

- 1 上部のツメを下へ引き、ふたを開ける。
- 2 単4形アルカリ乾電池を2本入れる。
- 3 ふたの下部のツメ2カ所を差し込んで、もとどおりふたを閉じる。

傷付き防止のためリモコン表示窓に保護シートを貼っています。
使用の際はシートをはがしてください。

■壁などに取り付ける場合

- 信号が受信される場所を選び、リモコンホルダーを付属のネジで、壁・柱などに取り付ける。

■使いかた

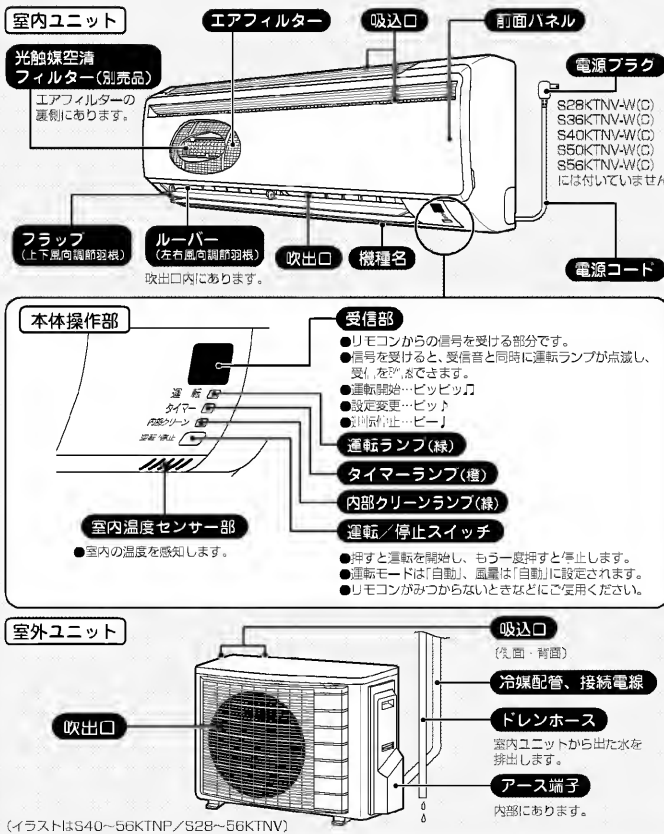
- リモコンの送信部を室内ユニットの受信窓に向けてください。カーテンなど信号をささげるものがあると作動しないことがあります。
- 送信できる距離は約7mです。

室内ユニット

■電源プラグをコンセントに差し込む

- 電源プラグの付いていない機種はブレーカーを入れる
- 電源プラグをコンセントに差し込み、またはブレーカーを入れると、フラップが一度開きまわります。(故障ではありません。)

各部のなまえと働き



上手な使いかた

■上手な使いかたについて

- 窓にはブラインドやカーテンを使用すると、直射日光や暑さを防ぎ、冷房・暖房効果を高めます。
- エアフィルターの目詰まりは、冷房・暖房効果を低下させ、電気代の負担になります。2週間に一度のめやすでお掃除することをおすすめします。

■知っておいてください

- エアコンは計画的に使用し、1力を削減します。
- シーズン終了など、しばらく使用しないときは電源プラグを抜くかブレーカーを切ってください。
- シーズン中は、電源プラグをコンセントに差し込み、またはブレーカーを入れておいてください。暖房運転時、21℃以下になるまで1力が削減されます。

■運転条件

- 下表の条件以外で運転を続けると、安全装置が働き、運転が停止する場合があります。
- また、冷房・ドライ運転の場合は室内ユニットに露が付く、滴下する場合があります。

冷房	室外温度21℃～43℃ 室内温度21℃～32℃ 室内しつど80%以下
暖房	室外温度-10℃～24℃ 室内温度2℃以下
ドライ	室外温度18℃～43℃ 室内温度18℃～32℃ 室内しつど80%以下

運転のしかた

表示部

運転状態を表示します。(図は説明のため全部表示しています。)

運転/停止 運転するとき

「運転/停止」ボタンを押す。

押すと運転。運転ランプが点灯。
もう一度押すと停止。運転ランプが消灯。

内部クリーンが設定されているときは、内部クリーンランプが運転ランプと連動して点灯/消灯します。

運転切換 お好みの運転にする

「運転切換」ボタンを押して運転モードを選ぶ。

- 必ず最初に「自動」を選択してください。
- 運転モードが切り替わります。

快眠運転 心地よい眠りのために

冷房運転中に「快眠」ボタンを押す。

設定温度と設定温度より1℃高めの温度との間を「1/1ゆらぎ」のリズムでゆらかせ、心地よい眠りを誘います。

- 風量は「自動」に設定すると、「風」と同じ風量で運転します。
- 操作取消は「快眠」ボタンをもう一度押す。冷房運転にもどります。

健康冷房 体にやさしい冷房運転

冷房運転中に「健康冷房」ボタンを押す。

屋外と室内の温度差が体にやさしい温度差となるようエアコンが設定温度を自動で決めます。

- 風量は自動になります。温度の変更はできません。
- 操作取消は「健康冷房」ボタンをもう一度押す。冷房運転にもどります。

内部クリーン運転

エアコン内部を乾燥させてカビやニオイの発生を抑えます。

■内部クリーン運転の動き

- フラップが開き、2～3時間運転を行います。
- 運転ランプが点灯します。
- 停止中は自動内部クリーン設定中でも内部クリーンランプは消灯します。
- タイマーで停止したときは、自動内部クリーン運転を行います。
- 自動運転の運転モードが、冷房またはドライのときは自動的に内部クリーン運転を行います。

自動内部クリーン

自動内部クリーンを設定すると、冷房・ドライ運転停止後、運転時間に応じて自動で内部クリーン運転を行います。
自動内部クリーン設定後、冷房・ドライ運転の累積運転時間が約90時間になったとき、内部クリーン運転を行います。(ただし、約2週間経過するまでは、内部クリーン運転を行いません。)

内部クリーン運転(手動内部クリーンを含む)後も同じように累積運転時間に応じて内部クリーン運転を行います。

運転中に「内部クリーン」ボタンを約2秒間押す。

- 自動内部クリーンが設定され、内部クリーンランプが点灯します。
- 停止中は自動内部クリーン設定中でも内部クリーンランプは消灯します。
- タイマーで停止したときは、自動内部クリーン運転を行います。
- 自動運転の運転モードが、冷房またはドライのときは自動的に内部クリーン運転を行います。

手動内部クリーン

停止中に「内部クリーン」ボタンを約2秒間押す。

- 内部クリーンランプが点灯し、内部クリーン運転を行います。
- タイマーで停止したときは、自動内部クリーン運転を行います。

◆内部クリーン運転を途中で止めたときは、「内部クリーン」ボタンを約2秒間押す。内部クリーンランプが点灯して、フラップが開きます。

自動内部クリーンを途中で止めた場合は、次週運転開始時に手動内部クリーン運転を行います。自動内部クリーンの設定を取り消したい場合は、運転中に「内部クリーン」ボタンを約2秒間押してください。

自動運転について

- 自動運転時は、室温調節モード(ドライ、冷房、暖房)に応じて、冷暖房を自動で切り替えます。
- 設定温度と運転モードはその後定期的に見直しします。

暖房運転について

- 暖房運転時は、室温調節モード(ドライ、冷房、暖房)に応じて、冷暖房を自動で切り替えます。
- 設定温度と運転モードはその後定期的に見直しします。

冷房運転について

- 冷房運転時は、室温調節モード(ドライ、冷房、暖房)に応じて、冷暖房を自動で切り替えます。
- 設定温度と運転モードはその後定期的に見直しします。

タイマー運転について

- タイマー運転は、室温調節モード(ドライ、冷房、暖房)に応じて、冷暖房を自動で切り替えます。
- 設定温度と運転モードはその後定期的に見直しします。

ニオイ発生について

- ニオイ発生は、室温調節モード(ドライ、冷房、暖房)に応じて、冷暖房を自動で切り替えます。
- 設定温度と運転モードはその後定期的に見直しします。

送信部

信号を送ります。

温度・風量 お好みの温度・風量にする

運転モード	温度	風量
自動	+5℃の範囲で変更できます。 「標準」-5℃～「標準」+5℃ 標準…室内、屋外温度から決定した温度	「自動」または「しずか」
ドライ	+2℃の範囲で変更できます。 「標準」-2℃～「標準」+2℃ 標準…運転開始時の室内温度を約2℃下げた温度	「自動」になります。
冷房	温度を変えることができます。 下は5℃を参考にしてください。 「標準」-26℃～-28℃ 暖房時…20℃～22℃	「自動」または「しずか」のほか「風」から「強」まで5段階で選べます。
暖房	温度は変更できません。	

- 「しずか」「微」など少ない風量で冷房・暖房運転をすると、十分冷えない・暖まらないことがあります。

風向 上手な風向調節でより快適な風を

■上下の風向を変えたいとき
運転中に「風向」ボタンを押す。

…フラップ(上下風向調節板)が自動で上下に動きます。

…「風向」ボタンを押した位置でフラップが止まります。

冷房・ドライ時に下向きでフラップを停止したまま運転されます。暖房時のみ上向きで運転されます。約1時間後に自動的にフラップが動きます。

おおよその風向範囲
①【暖房時】約15°～65°
②【冷房・ドライ時】約10°～55°
③【送風時】約10°～65°

■左右風向を変えたいとき
運転中に「風向」ボタンを押す。

…ルーバー(左右風向調節板)のツマミをもって左右に動かします。

●左右1カ所ずつあります。

風ないス運転 エアコンの風が苦手な方

■風向と風量を調節して、風を直接体にあたりにくくします。

運転中に「風ないス」ボタンを押す。

- フラップの向き
●冷房・ドライ…上向き ●暖房…下向き
- 風量は自動になります。
- 操作取消は「風ないス」ボタンをもう一度押す。

タイマー運転 タイマー予約の時刻に合わせて自動で運転します

■切タイマー・入タイマー運転

切タイマーの場合
「切タイマー」ボタンを押す。

●必ず最初に1時間さきで表示、9時間まで設定できます。

入タイマーの場合
「入タイマー」ボタンを押す。

- 必ず最初に1時間さきで表示、12時間まで設定できます。
- 設定した時間に設定温度になるように、直前1時間前から運転を始めます。

タイマーランプが点灯します。

◆予約設定は「切タイマー」押す。入タイマー押す。切タイマー押す。タイマーランプが点灯します。

■組合せ予約

切タイマーと入タイマーは組合せて予約することができます。

切タイマー予約中に組合せ予約をするとき
「入タイマー」ボタンを押すと、入タイマー予約を追加できます。

入タイマー予約中に組合せ予約をするとき
「切タイマー」ボタンを押すと、切タイマー予約を追加できます。

例) 運転中のエアコンを引き続き1時間運転。それから7時間停止させたあと、運転を再開させたいとき。

- 予約なし
- 切タイマーをセット
- 入タイマーをセット(8時間後入が点滅)
- 組合せ予約完了(時間表示が消灯)

組合せ予約完了時の注意
●設定後、予約時間は表示されません。予約時間を確認する場合は、「切タイマー」ボタンまたは「入タイマー」ボタンを押してください。(残時間が表示されます。)

◆予約設定は「切タイマー」押す。入タイマー押す。切タイマー押す。タイマーランプが点灯します。

風向調節について

- 上下の風向調節はフラップで行います。冷房・暖房運転時は、冷暖房を自動で切り替えます。
- フラップが自動で上下に動いているとき運転音が変化する場合もあります。
- 室内温度が設定温度に到達し、室外ユニットが停止している間は、フラップは停止します。
- 上下の風向調節は必ずリモコンで行ってください。無理に手で操作すると、正しく動かなくなる場合があります。

タイマー運転について

- 切タイマー運転を開始すると、1時間後に設定温度を自動的に変え(冷房時…0.5℃上げる、暖房時…2.0℃下げる)冷やし過ぎ、暖め過ぎを防いで快適な運転を続けます。
- 切タイマーを予約した場合、設定した時間よりタイマーの付いた時刻に運転が開始されます。
- 入タイマーを予約すると、その時々にリモコンの設定温度になるように直前1時間前から運転を始めます。
- 一度入タイマーを予約すると、予約された時間は次回も記憶されています。(リモコンの電池を交換すると、記憶内容は消滅します。)

■次のような場合は、タイマーの設定をやり直してください。

- 電源プラグをコンセントから抜いたとき
- ブレーカーが作動したとき
- 停電したとき
- リモコンの電池を交換したとき

組合せ予約時の表示について

組合せ予約中に、どちらかのタイマーにより予約、または、停止となったとき、残りのタイマーの予約時刻が表示されます。

例) 切タイマーを予約し、入タイマーを予約した場合、切タイマーの予約時刻が表示されます。

●切タイマーを予約した場合、切タイマーの予約時刻が表示されます。

●入タイマーを予約した場合、入タイマーの予約時刻が表示されます。

●タイマー予約中に、タイマー予約の時刻が表示されます。

●タイマー予約中に、タイマー予約の時刻が表示されます。

●タイマー予約中に、タイマー予約の時刻が表示されます。

●タイマー予約中に、タイマー予約の時刻が表示されます。

●タイマー予約中に、タイマー予約の時刻が表示されます。

●タイマー予約中に、タイマー予約の時刻が表示されます。

●タイマー予約中に、タイマー予約の時刻が表示されます。

お手入れのしかた

注意

- お手入れの前には必ず運転を停止し、電源プラグを抜くかブレーカーを切ってください。
- 室内ユニットの金属部に手を触れないでください。けがの原因になることがあります。
- エアフィルターと光触媒空清フィルター(別売品)を汚れたまま使用すると、冷房・暖房能力が低下し電気の使用量になります。
- 前面パネル脱着の際は、丈夫で安定している台を使用し、足元に十分注意してください。
- 前面パネルが落ちないようにしっかりと手で支えて操作してください。
- 前面パネルは、確実に取り付けていることを確認してください。

お手入れの場所	お手入れの頻度	お手入れの方法
エアフィルター	約2週間に一度	●水洗いするが、掃除機でホコリを吸い取る。 ●汚れのひどいときは、中性洗剤を溶かし、たわしで洗います。日陰でよく乾かします。
光触媒空清フィルター(別売品)	約6カ月に一度 (3年程度を過ぎると交換)	●お手入れの際は、フィルターはこすり洗いはしないでください。 ●つけおきする場合は、フィルターを洗剤で洗った後、よく水洗いし、日陰でよく乾かしてください。 ●水切りの際はフィルターを洗剤で洗った後、よく水洗いし、日陰でよく乾かしてください。
前面パネル	都度	●40℃以上のお湯、ベンジン、ガソリン、シンナーなどの揮発性のもの、みがき剤、タワシなどのかたいものは使わないでください。
室内ユニット	都度	●水または中性洗剤を含ませたやわらかい布で拭く。 ●水洗いした後は水気をよくふきとり、日陰で乾かしてください。
リモコン	都度	●やわらかい布でから拭く。

光触媒空清フィルターは、別売品のため付属されていません。ご購入の際は、別途お買い求めください。

前面パネルの取付け・取外し

- 1 前面パネルを開ける。

- 本体くぼみ(左右2カ所)に指をかけ、パネルが止まる位置まで開ける。

- 2 前面パネルを外す。

- さらに前面パネルを奥へ押しながら、前面パネルを右にスライドさせ手前に引くと、左側の回転軸が外れます。右側の回転軸は、左にスライドさせ、「前」に引くと外れます。

- 3 前面パネルを取り付ける。

- 前面パネルの左右の回転軸を溝に合わせ、奥まで押し込む。
- そのまますくろりと閉じる。(前面パネルは両端と中央部を押す。)

エアフィルター/光触媒空清フィルター(別売品)の取付け・取外し

- 1 前面パネルを開ける。

- 本体くぼみ(左右2カ所)に指をかけ、パネルが止まる位置まで開ける。

- 2 エアフィルターを引き出す。

- エアフィルターの中央のツマミを少し上へ押し上げる。

- 3 光触媒空清フィルターを外す。

- エアフィルターの裏面に付いたツマミを少し上へ押し上げる。

- 4 光触媒空清フィルターとエアフィルターを交換する。

- ご使用済みのフィルターは不燃物ゴミとして処分してください。(材質:ポリエスチレン/ポリプロピレン) 汚れたまま使用すると、冷房・暖房能力が低下し電気の使用量になります。
- 光触媒空清フィルターは、裏面のツマミを少し上へ押し上げて、本体から取り出します。

- 5 エアフィルターを取り付ける。

- エアフィルターの中央のツマミを少し上へ押し上げる。

- 6 前面パネルを取り付ける。

- 前面パネルの左右の回転軸を溝に合わせ、奥まで押し込む。
- そのまますくろりと閉じる。(前面パネルは両端と中央部を押す。)

- 7 前面パネルを開ける。

- 本体くぼみ(左右2カ所)に指をかけ、パネルが止まる位置まで開ける。

- 8 エアフィルターを引き出す。

- エアフィルターの中央のツマミを少し上へ押し上げる。

- 9 光触媒空清フィルターを外す。

- エアフィルターの裏面に付いたツマミを少し上へ押し上げる。